



プレキャストC型ホーム柵
基礎設置専用

ホーム上揚重機

開発目的

- 軌陸車施工は制約が多い
(運転調整、運搬に時間を要する)
 - フォークリフトはホーム耐荷力により
使用制限あり(仮置きも困難)
 - C型ホーム柵基礎は駅EVで運搬可能
- ➔ 軌陸車に頼らず、ホーム上で効率
よく施工できる方法はないか。

特 徴

- 人力で運搬・組み立てが可能(軽量部材)
- 定格荷重700kg
- 従来の門型クレーンより長スパン
- 階段横など狭隘部でも施工可能
(二方向からの基礎セットが可)

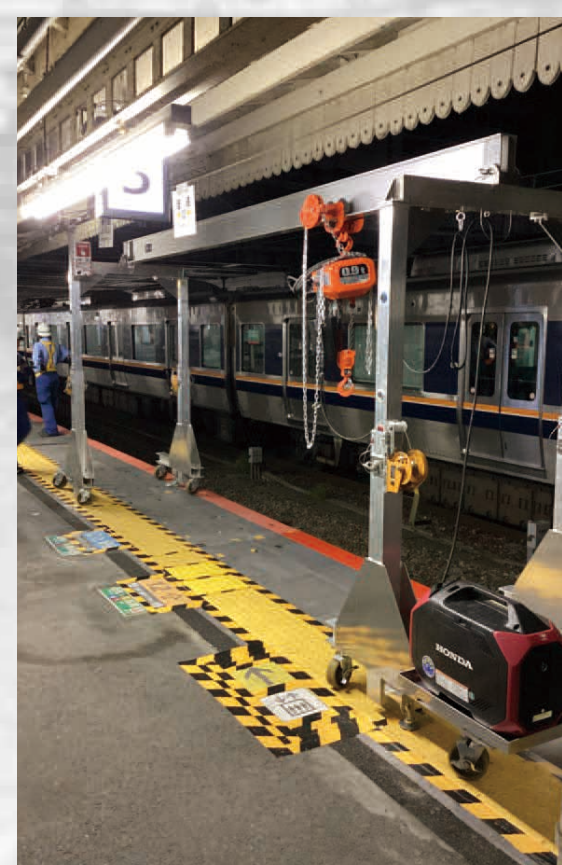
施工方法

■ 揚重機



■ 仕様

定格荷重	700kg
全 高	1800~2400mm
ビーム長さ	5m、6m
重 量	約315kg (発電機等含む)
脚部幅	1200mm
吊荷昇降	電動チェーン ブロックを標準



■ 現状



軌陸車



フォークリフト

揚重機の施工手順



人力運搬(改札外)



人力運搬(改札内)



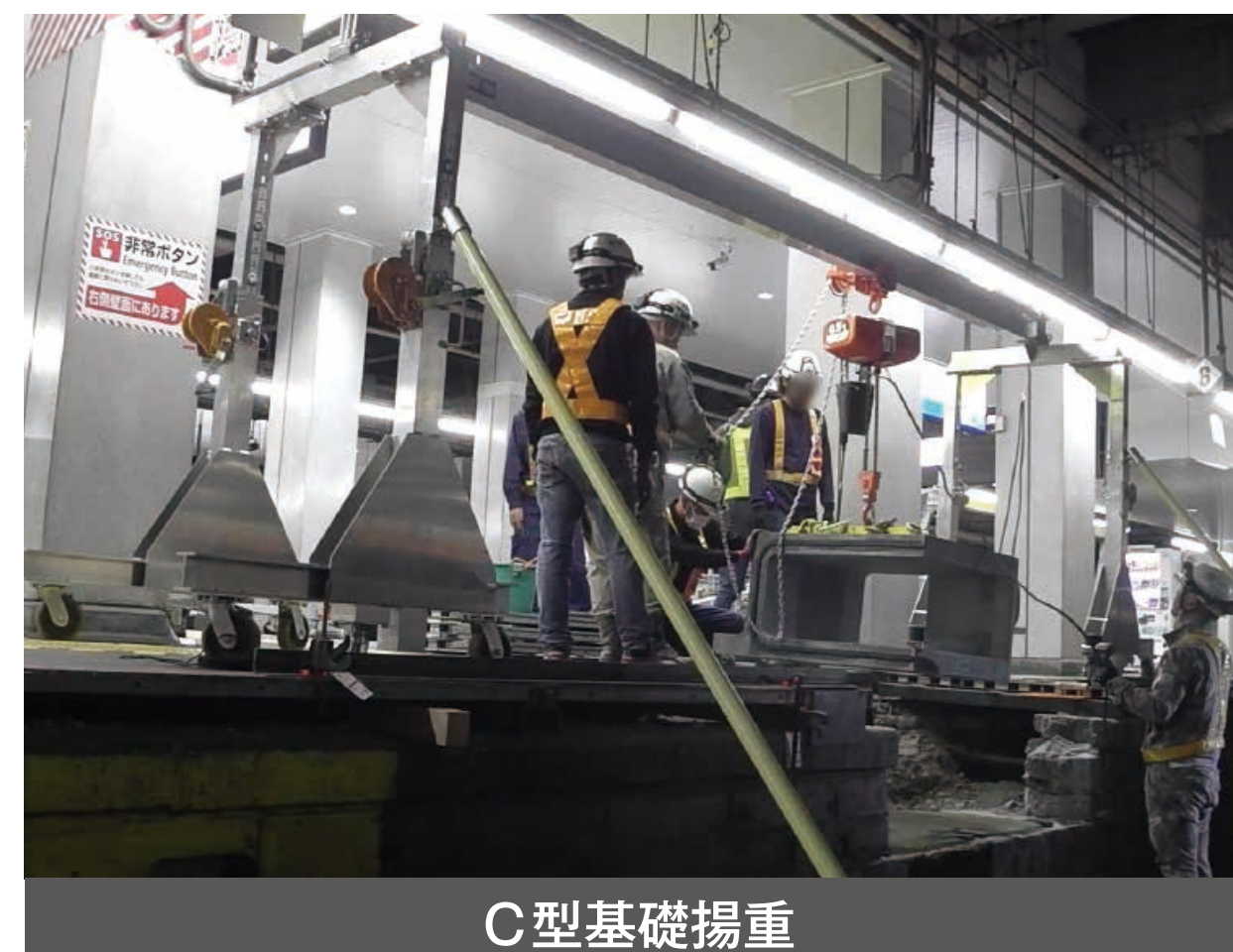
組み立て(ホーム上)



C型基礎セット



C型基礎セット(狭隘部)



C型基礎揚重

※ 揚重機及び揚重機の組み立て方法は、大鉄工業(株)様の特許工法となります。